## 第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

## 法人単位事業活動計算書

(自) 平成 31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月 31日

(単位:円)

					(単位:円)
勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	增減(A)-(B)
サー ビス活動増減の部		就労支援事業収益	30,391,526	43,078,130	12,686,604
	収	障害福祉サービス等事業収益	113,223,082	111,971,967	1,251,115
	益	経常経費寄附金収益	640,000	5,590,000	4,950,000
		サービス活動収益計 (1)	144,254,608	160,640,097	16,385,489
	費	人件費	79,970,540	73,906,872	6,063,668
		事業費	9,745,709	10,119,644	373,935
		事務費	17,623,223	22,703,395	5,080,172
		就労支援事業費用	33,315,869	39,639,729	6,323,860
	用	減価償却費	8,267,902	8,300,745	32,843
		国庫補助金等特別積立金取崩額	3,231,754	3,324,581	92,827
		サービス活動費用計 (2)	145,691,489	151,345,804	5,654,315
		サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	1,436,881	9,294,293	10,731,174
サー ビス活動	ПД	借入金利息補助金収益	89,250	109,800	20,550
	収	受取利息配当金収益	10,408	10,380	28
	益	その他のサービス活動外収益	1,489,495	1,167,773	321,722
		サービス活動外収益計 (4)	1,589,153	1,287,953	301,200
		支払利息	1,093,957	1,138,069	44,112
		その他のサービス活動外費用	1,848,296	1,605,249	243,047
外	費				
増	_				
減	用				
部					
ПР		サービス活動外費用計 (5)	2,942,253	2,743,318	198,935
	,	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	1,353,100	1,455,365	102,265
経常増減差額 (7)=(3)+(6)			2,789,981	7,838,928	10,628,909
特別増減の部	収				
	٠.				
	益	特別収益計 (8)	0	0	0
	費				
	用	特別費用計 (9)	0	0	0
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)		0	0	0
当其	活動増減差額 (11)=(7)+(10)		2,789,981	7,838,928	10,628,909
繰越活動増減差額		明繰越活動増減差額 (12)	204,972,904	197,133,976	7,838,928
		明末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	202,182,923	204,972,904	2,789,981
		<b>本金取崩額 (14)</b>	0	0	0
		り他の積立金取崩額 (15)	0	0	0
	そ0	D他の積立金積立額 (16)	0	0	0
の					
部	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)		202,182,923	204,972,904	2,789,981